

### つながりをもちあって

## 社会資源の活用を

流動する社会の底辺にあって、福祉に欠ける人たちの健康と生活を高め、明るく住みよい社会を築くために努力している人々があつたり、開かれ、開かれ、開かれた第一回社会福祉大会での研究テーマについて、討議された意見はつぎのようなものでした。

#### 第一研究課題

##### 青少年の健全育成について

「青少年育成の面から見た、現代家庭のあり方はどうあるべきか」

共かせぎの家庭が次第に増えているためか、教育は学校にまかせ切りの傾向にあり、しかも家庭における教育機能が失われている。子どもが良くなるのも、悪くなるのも家庭での道徳教育の如何にかかっている。また明るくたのしい娯楽のある家庭づくりをなすべ

域ぐるみの組織をどのようにすすめてゆくべきか

健全な青少年の育成は、家庭、社会のみでやらなければならぬ。そのためには子どもクラブなどの組織づくりが大切である。このころ多い「かざり子」や就学児童の暮し方、遊び方については、遊び場などいろいろな地域ぐるみで考えてやるべきだ。

子ども会の育成は、老人クラブの仕事としてやってもらいたい。また母親のバックアップした子どもクラブは効果があがっている。少年の非行を見たときは、すぐ学校、少年補導センターに連絡をとってほしい。

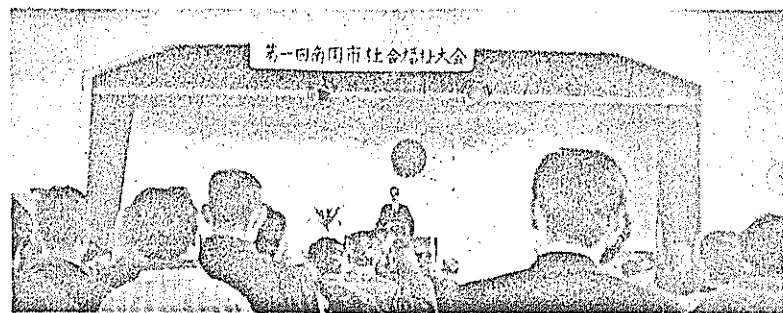
#### 第二研究課題

##### 低所得階層対策の推進について

「世帯更生運動の充実強化はどのように進めたいか」

世帯更生面での活動があまりない。世帯更生資金の活用などによる更生指導に、民生委員は努力しなければいけない。また世帯更生資金のあり方が低所得者に知られていない面があるのでそのPRも大切だ。

## しあわせをみんなに



きた。

社会や家庭が健全な環境にあつて、正しい道徳を向上させることが根本といえる。

非行少年は愛のムチで打つことも、冷い眼で見守る手をさしあててやるべきだ。

「青少年の健全育成のため、地

##### 婦人がハク製を

茨西の高島田常恵さんは、女ながら長い間ハク製をやっています。

若いころ、おとうさんがやっていたのを見たかんにけいですっかり方法を覚えこんだといっています。依頼されると鳥獣類の肉を抜く、次に針金を

使って骨格をつくり、このあと綿など詰めて元の姿態を再現するわけで、こまかい技術を要します。一番むずかしいのは種類を問わず眼砂、だそうで、これは京都の



メーカーから取り寄せてくふうすると話しています。

写真シカのハク製をやっています。

をされるから働かない」とい

ものもなかにはあるようである。しかしそれは自分の資産、能力を

活用しなければならぬという保護の要件を欠くことになるので、停、廃止ということができる。そのため勤労の意欲を失われりめるということはなく、むしろ本人の考え方が間違っている。生活保護費は被保護世帯が努力をしても、なかなか最低生活を営むことができないう分を扶助するものである。

担当員と民生委員が一つになつて指導し、生活設計と結びつけて更生をはかるべきだ。

#### 第三研究課題

##### 同和対策の推進について

「同和地区内外の封建性と閉鎖性をなくするためには、どうすればよいか」

あやまった考え方で、むかしから根強く残されている差別意識はまだまた除きにくいものだ。そのため同和対策事業があり地域の改善がなされている。市はこれまで三カ年にわたってモデル事業をすすめ、住宅、福祉館など数々の工事を進めている。

住民はあくまで平等でなければならぬ原則があり、市にも同和対策審議会が設けられている。いままはむづかしいが、お互いが真に理解し合い、差別意識をなくすることだ、できれば同和ということはそのものをなくしたい。

「同和地区の生活保護世帯を自活に導くために、隣保館と民生委員はどのような活動をしなければならぬか」

隣保館と民生委員は密接な連絡をとり合つて、自立への生活指導をするなど、更生資金の活用を図ることも大切である。更生資金の利用件数は多いが、こげつきが出やすい、こげつきのでないよう十分な指導が必要だ。

#### 第四研究課題

##### 地域社会開発の推進について

「民生委員の使命達成と、その資質の効果的な向上を図るにはどうしたらよいか」

民生委員の活動費が少ない、増額を望みたい。委員の仕事が市民に知られてもらうためのPRが不足している。市広報などの利用を考へるべきだ。民生委員としての研修をたびたび開き資質の向上を図るべきである。

#### 第五研究課題

##### 心身障害者(児)の福祉向上

##### 心身障害者(児)の福祉向上

「精神薄弱者(児)の福祉向上を図るための施策はいかにすすめるか」

精神薄弱者は大きな社会問題となっている。重度精神薄弱者の施設は県にはなく、国立のものもわずかしか所かない現状で、国家的な課題となり国で八カ所できることになっている。しかしそれを従事する職員が少なく現在の二カ所ですえ開店休業に近く、職員の確保に苦

「保護司との関連」

「社会福祉協議会活動の推進について」

「老人福祉対策の推進について」

「共同募金の地区割当をなすべきでないという投書があつている。それは単に目標額であつて、割当ではない。

「共同募金の地区割当をなすべきでないという投書があつている。それは単に目標額であつて、割当ではない。

「共同募金の地区割当をなすべきでないという投書があつている。それは単に目標額であつて、割当ではない。

#### 第六研究課題

##### 老人福祉対策の推進について

##### 老人福祉対策の推進について

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

「老人の心身の健康保持には具体的どのようなすればよいか」

ゴミをすてないよう。ゴミをすてないよう。川を美しくしましよ。